

託された森で生き

次世代へ継ぐ山を育てる



休みの日に  
妻・愛娘とお出かけ  
するのが楽しみ♪

4月に18歳の新星が入社  
後進育成にも情熱を注ぐ

このまち  
津市で輝く

vol. 112

### 林業者 結城 大智 さん

1995年美杉町上多気生まれ。近畿大学工業高等専門学校を経て、2016年家業である森守へ入社。郷土愛に溢れ、5月の連休に100を超えるこいのぼりを揚げる町おこし“多気こいのぼり”の仕掛け人としても活躍

「大智、伐ってみるか」。伐採現場で圧倒的な存在感を放つ、幹周り2mの巨木を見上げ、結城さんは息をのんだ。山仕事の師匠である父から伐倒を任された興奮の裏で、逃げ場のない重圧がじわりと迫る。失敗は許されない。百年以上生きた木の生命力に思わず気おされた。「木の迫力にのまれるな」と父の声がこだました。これが初めて大径木と対峙した時の記憶。

結城さんが林業を志した原点は、幼少期にさかのぼる。仕事から帰った父は、大鋸屑にまみれ、チェーンオイルで黒く汚れていた。その姿を、山や木と懸命に戦っていた。その証だと感じていた。木を扱うだけでなく、山の姿を整え、災害を防ぎ、地域の暮らしを支える——そんな仕事が林業だと、父の背中から学んだ。常に危険と隣り合わせ。それでも「いつか父のように山の仕事をしたい」と、尊敬と憧れの中で芽生えた思いは、やがて揺るがぬ決意へと変わっていった。

「山は一代では育ちません。祖父の世代が育てた山で自分たちは仕事をしている。だから自分も、次世代へ引き継ぐ山を育てているんです」  
木を伐り、使い、育てる。この循環を守ることが、自分の役目だという。そのまなざしの先には、次の世代へと連なる、壮大な山の時間が続いている。

## 津市民くらしの安心インフォメーション



医療



受診可能な医療機関を知りたいとき

三重県救急医療情報センター

☎059-229-1199

24時間

年中無休



医療ネットみえ

応急措置方法の案内や健康相談

津市救急・健康相談ダイヤル24

☎0120-840-299

24時間

年中無休

通話無料

夜間・休日の発熱や体調不良のとき

津市の応急診療所



市ホームページ



災害

避難所



ハザードマップ

